



平成9年5月18日開催 第4ブロック優勝



運動会収支決算書

(収入) (単位:円)

項 目	予算額	決算額	備 考
市 交 付 金	462,940	462,940	
一般会計繰入金	150,000	150,000	
繰 越 金	3,128	3,128	
雑 収 入	50	32	預金利子
合 計	616,118	616,100	

(支出) (単位:円)

項 目	予算額	決算額	備 考
報 償 費	337,000	335,954	賞品、参加賞等
準 備 費	30,000	29,799	競技用消耗品
食 糧 費	118,000	115,223	
事 務 費	16,000	15,771	資料、消耗品
印 刷 費	44,000	43,800	プログラム
通 信 費	16,000	16,000	案内
反 省 会 費	10,000	10,000	
写 真 費	12,000	11,316	記録
雑 費	30,000	30,000	放送設備リース代
予 備 費	3,118		
繰 越 金		8,237	
合 計	616,118	616,100	

運動会を終えて
大会実行委員長 山下 康二

すがすがしい五月晴れの中、第24回コミュニティ運動会が楽しく行われました。熱戦つづきの競技でとても白熱した大会でした。

昨今、小中学生の痛ましい事件が起きていますが、我々コミュニティ役員は、こうした地域のイベントで多くの人々のふれあいが出ることににより、暖かくそしてたすけあえるような地域づく

大府コミュニティ部より
ふれあい

編集発行
大府コミュニティ
推進協議会
ふれあい部会
事務局
大府公民館
TEL 48-1007

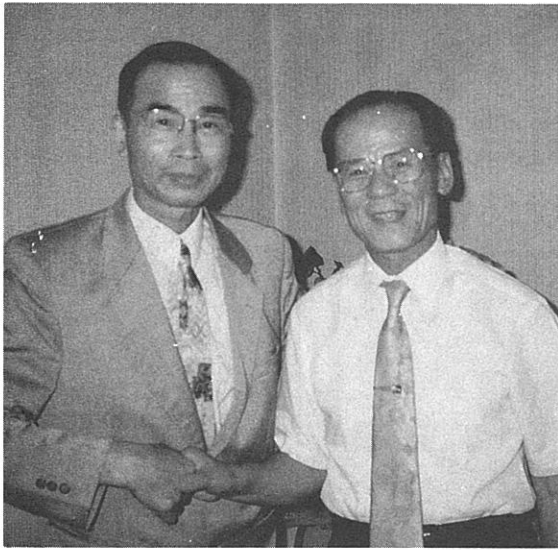
助けあう
家庭と地域を
創造しよう

くりのお手伝いが出来たらと考えています。こどもたちのたのしそうな笑顔に、世代を超えた人たちが一つになつて応援し、参加している姿は、多くの人々の思い出となり心に残って行くでしょう。

私自身初めての大会実行委員長の大役を任せられ、至らないところも多くありました。しかし多くの役員さん組長さんそしてブロック長さんのご協力により素晴らしい大会が出来たことを感謝いたします。来年に向けてますますコミュニティ運動会が楽しいものになるようがんばっていきますので、よろしくお願いいたします。



住みよい明るい大府を目指して 街づくり実践中



大府区長(左側)とコミュニティ会長

対談

鷹加 羽藤 秀金 信松 大府区長
大府コミュニティ会長



街づくりの「応援団」

司会 新区長、新会長になられて四ヶ月あまりとなりますが、就任の切っ掛けと現在の状況をお話してください。
鷹羽区長 三年前に地域のために恩返しをしたいと考え、評議員になりました。その後、前渡辺区長の指導のもと区長代理を勤め、現在に至っています。私が、地元生まれという事で顔見知りの方々も多く、地域の皆様の協力のもとスムーズに運営できていると感謝しています。

大府区と

大府コミュニティ

司会 それぞれの組織の役割をどのように感じですか。

鷹羽区長 区は行政と地域のパイプ役です。行政からの依頼の窓口的役割と地域からの要望を行政に伝える連絡係という意味です。要望書を出すというシステムもあります。地域の人から信頼されてこそ効率的な区の運営ができると考えています。防犯灯が切れていないかなど私個人としても気を付けていますが、気楽に声を掛けて頂ければと思います。

会長 過日の運動会には多数の皆様の参加ありがとうございました。大変なご苦労を各種団体の方々にはお掛けしたと思いますが、いい思い出にもなったという声もお聞きます。玉入れ競技の時間におじいさんに玉を手渡しする小学生を見かけるなどはほほえましい場面もありました。終わった後で良かつ

たと思えるような行事を開催することが大切と考えます。喜び、苦しみ、楽しさは参加者しかわかりません。参加すると手抜きはしない。手抜きが出来ない楽しさがあるからです。また、地域の行事は、学校に支障のないことが肝心です。子供の参加は親の参加につながり、家庭の話題作りになります。

住みよい街づくりを

目指して

司会 活動の目的と今年度の抱負をお願いします。

鷹羽区長 今年度より組織体制が変わり、コミュニティと共通する部門が出来ました。交通安全を目的とした専門部です。共催という形で企画会議などにも参加させて頂けたらと考えています。コミュニティでは自転車安全教室などの行事がありますが、是非協力させてください。目的が同じ機会には助け合っていきたいと考えています。

会長 コミュニティも区も主役は住民の方々です。コミュニティは、地域の方々が何を要望しているか。それを捜しながら地域の皆様の手で活動することが重要です。自分の力でコミュニケーションを高めるんだ。地域のために役に立ちたいと思って頂ければ幸いです。住みよいあかるい街づくりが、区とコミュニティの共通目的です。車の両輪と同じように、同じ目的に向って協力して進めて行きたいと思っています。

大府小学校区

地域ネットワークへ
情報をお寄せください

昨年九月に産声をあげた「大府小学校区地域ネットワーク」は、地域の小学生や中学生をまわりの大人たちみんなで見守っていくためにできたものです。まだまだ存在を知られていませんが、小学校・民生児童委員・PTA、そしてコミュニティからは「かるがも部会」が参加して、この四者でネットワークはつくりだされています。今年からは、中学校のPTAからも生活部の方が加わっていただけました。

六月四日に本年度の『連絡会』が開かれ、集まった情報の報告や、今後の情報の集め方の検討などが行われました。できたばかりのネットワークなので、すぐに問題を解決することはできませんが、お寄せいただいた情報を子供たちのためにうまく活用していきます。このネットワークでは、個人情報、秘密は絶対を守っていきます。また、情報をお寄せくださった方の氏名も公表しません。どんな情報をお寄せください。こんな良いことがあったという情報も期待しています。

情報の窓口は、次の所です。

○主任児童委員の永田さんのお宅
○大府小学校の教頭・生徒指導主任

(Tel 46-5151)

総会

(平成9年4月26日)
開催

議案のすべてが満場一致で承認されましたことを報告します。



~~~~~

ゴミゼロ運動  
開催

平成9年5月25日

“ご参加  
ありがとう  
ございました。”  
《ふるさと部会》



## 第16回

## 大府公民館まつり開催

平成9年6月7日(土)・8日(日)

前回の第35号にも紹介しました大府地域まちづくり委員会より大府地域まちづくり計画書が6月に策定されました。その概要をここに紹介します。

## 夢と希望を求めて“大府”

- 1 安全で笑顔で住めるまち大府 (道路交通専門部会)  
急激な車社会の到来で、市内各道路の渋滞、路上駐車との激増は市街地衰退の一因となります。これらの解消は各種道路整備と都市基盤整備といえます。  
(主な事業施策)  
○ 幹線道路、生活道路の整備促進  
○ 駅東南部地域の再開発促進  
○ 緑道のネットワーク化  
○ 警察署の誘致
- 2 心豊かな水と緑のまち大府 (都市景観専門部会)  
社会構造の変化により、豊かな緑、涼感あふれる水も失われつつあります。豊かな生活環境を創造するためには、自然環境の保全、都市景観の整備、特色ある公園づくりが必要です。  
(主な事業施策)  
○ 市民の森の建設  
○ 親水性のある水辺空間づくり  
○ 景観に配慮した市街地の整備
- 3 学びあい助け合うまち大府 (健康福祉専門部会)  
社会環境の変化は、人類愛の美しさも失いつつあります。その心は環境の中で育まれます。生涯学習を通じ地域福祉へと進展することが必要といえます。  
(主な事業施策)  
○ 地区区割りの見直し  
○ コミュニティ(地域社会)の地域福祉への援助  
○ コミュニティセンターの建設  
○ 文化会館の建設



# あの人の人

町づくりはひとと人で  
ワタデン 稲垣 弘 さん  
— 中央町五 —

「大府の商工会では、二代目の若い人たちが立派に活動していますよ。私たちは彼らにフレッシュなアイデアを出してもらって、行動できるようにあと押しをしているだけです。」

今回登場していただくのは、中央町にお住まいの稲垣弘さんです。昭和十四年生まれ、今年で五十八才の稲垣さんは現在、大府市商工会理事、また大府市商工会大府支部長として、若手からベテランまで多くの人に頼りにされる存在です。

中央町五丁目のあたりは、区画整理にともなう今ではにぎやかになっていますが、稲垣さんが刈谷から来られた昭和三十九年ころはまだ、「街はずれ」という感じだったそうです。稲垣さん自身も当時は二十代。自分の商売だけで一生懸命で、大府の商店街のひとりという自覚はなく、買物も刈谷まで出かけていたということです。

「昔から大府に住んでいる人が多いでしょう。集まりに出ると、『○○ちゃん』と名前呼びあうつき合いをしているのが、なんだかうらやましくつ

てね。」と当時をふりかえっておられました。地元の人たちの中へ、刈谷から来た稲垣さんが入っていくにあたっては、御苦労もあったようでした。しかし、持ち前の明るさと世話好きな人柄をかわれ、やがて地元業者の大きなイベントの一つである大府夏まつりの第十回実行委員長など、リーダーとして活躍されるようになりました。



お話を伺っていて感じるのとは、とことん明るく、そして常に前向きで、柔軟な考え方ができる方だということ。大府市の商店街だけでなく、街づくり全体の考えも、

「まず、自分が努力しなくっちゃ。」行政への働きかけも、もちろんではあるけれど、それぞれが努力を惜しまないこと、そして行動と共に変わることが必要だというのが、稲垣さんの考えです。

「オイルショック、バブル、いろんな時代があったけれど、もしかしたら今が一番、私たちにとって厳しいかもしれません。」

稲垣さん一個人としての、商店経営について不安はあります。

繊維業界自体の弱まり、大型店の進出。

「でもね、世の中の変化には、サイクルっていうものがあると思いますよ。きつと自営業にとって明るい時代が、また回って来ると確信をしています。それに個人商店には大型店にはない良さがある。小まわりがきくし、人対人のつきあいが出来る。何んにでも結局一番大切なのは、これじゃないですか。」

朗らかに、生き生きと話される稲垣さん。忙しくても、身体の調子が良いとのこと。なにかその秘訣は、とお尋ねしますと、「特にないけれど、横着していることかな。」と、笑っておられました。

最近パソコンに挑戦中。またもや意欲満々の稲垣さんの顔は、自信に溢れておられました。

◇ ◆ ◇  
ことしもみんな

夏まつり！

八月二日(土)

三日(日)

大府駅前周辺

あとがき

この夏も、新池でホタルの乱舞が見られました。みなさんの「ため池をきれいにしよう」という、はげましが協力のためものです。ありがとうございました。八月三日(日)には午前九時より魚のつかみどり大会もおこなわれます。私たちの住む町の、池や川をもっときれいにしましょう。